

建通新聞

東京

発行所 建通新聞社

首都圏本部東京支社

東京都港区新橋4-9-1

新橋プラザビル16階

〒105-0004 電話(03)5425-2070

多摩支局 電話(042)527-7291

<http://www.kentsu.co.jp/>

新聞定価6ヵ月 40,200円(税込)

©建通新聞社 2018

発行 経

神奈川 / 静岡 / 中部 / 大阪 / 岡山
香川 / 徳島 / 愛媛 / 高知

世田谷建防協

将来課題で勉強会開催

区内の建設会社・工務店や設備業者、労働組合などで構成する世田谷区建設団体防災協議会(仮田平会長)は、「世田谷の建設業の未来を考える会」と題し勉強会を開いた。区が2018年度を起点とする新たな「産業ビジョン」の策定検討を進める中、担い手や後継者問題といった将来的な課題に対し、国土交通省の労働資材対策室長の矢吹室長は、「建設業

政策2017+10」をテーマに解説。16年度の年齢別技能労働者数(約326万人)を示し、65歳以上が45・1万人で29歳以下の若者が37・1万人であることから、「ベテランが現場を回している」と現状を指摘。若者が入職し、長く働いてもらうためのキーワードとして、①やりがいのある産業②健全に経営される産業③働く人を大事にする産業④夢や希望に満ちた産業を挙げた。

田口書記次長は、将来展望について「地域住民

に対してできることは何なのかを具体化していく。頼られ、求められる地域建設業への転換が必須」と述べた。

加盟会員に加え、世田

谷区の岡田篤副区長や関係所管課長、区議会議員など約100人が参加。講演後は加盟11団体の代表者が意見交換を行った。